FBC Weekly Business Newsletter (金曜日発行)

# 欧州自動車産業ニュース №.336

2012年1月20日号

EU新車販売、11年は1.7%減 4年連続で前年割れ、債務危機の影響など

英政府、水素燃料車の新規プロジェクトを発表

グルポKUO、ホルビガーからDCT事業を買収

シュコダ、電気自動車の実証試験を開始

© European Community

\* PDFファイルでご覧の方は左のパレットの「しおり」を開き、見たいタイトルを選択して下さい。

注音

1.本誌の使用は、お申込み登録いただいた住所の事業所内及びE-Mailアドレスに限り、他への配布・回覧・転送を固く禁じます。 2.本誌のご利用によって生じたトラブル・損失・損害に関し、当社は一切の責任を負いません。

FBC Business Consulting GmbH August-Schanz-Str.8 , 60433 Frankfurt/M. (Germany) Tel : 069-5480950, Fax : 069-54809525, E-mail : fbc@fbc.de, http://www.fbc.de

Rechtsform: GmbH Sitz: Frankfurt am Main HRB 44664 Geschäftsführer: Susumu Fujita

### FBC Weekly Business Newsletter

### 欧州自動車産業ニュース

## 2012年1月20日号No.336

総合
英政府、水素燃料車の普及に向けて新規プロジェクトを発表4英政府、エコカーの購入補助金制度を拡大411年のEU新車販売1.7%減、4年連続低迷5ロシア新車販売、2011年は39%増7
企業情報
自動車メーカー
ポルシェ、エントリーモデル投入は延期
部品メーカー
オートリブ、米アルコール検知システム開発事業に第2期も参加
クローズアップ
Compo Cycle
欧州自動車短信

336号

一般	•	技術	•	その化	h
צנו	_	LIM XE	_		23

GM、後部座席用の多機能ウィンドウ・ディスプレーを開発シュコダ、電気自動車の実証試験を開始 ジュコダ、電気自動車の実証試験を開始	15
ダイムラー、「ヴィト·Eセル」の実証試験の経過良好	16
目で見る欧州自動車産業ニュース	

チェコ 新車販売台数 2011年1~12月......17~19



FBCでは、読者の皆様と一緒に誌面作りに取組みたいと考えております。 お気づきの点や率直なご意見・ご感想など、弊社カスタマーサポートまで ぜひお気軽にお寄せください。

< FBCカスタマーサポート >

Tel: +49-(0)69-5480950 Email: info@fbc.de

FBC Business Consulting GmbH August-Schanz-Str.8, 60433 Frankfurt/M/Germany

http://:www.fbc.de

336号

### 総合

#### 英政府、水素燃料車の普及に向けて新規プロジェクトを発表

英国政府はこのほど、水素燃料車の普及に向けた大型プロジェクト「UKH2Mobility」を発表し た。 水素を燃料とした車両が 2014 / 15 年頃から市場投入される見通しであることに対応したプ ロジェクトで、水素燃料の将来性を 2012 年末までに評価したうえで水素燃料自動車の普及に向 けた活動を展開していく方針を示している。政府はプロジェクトに4億ポンドを支援する。

同プロジェクトには、英ビジネス・イノベーション・技能省(BIS)、運輸省、エネルギー・気 候変動省のほか、欧州連合(EU)の欧州委員会と水素および燃料電池関連企業、研究機関が発足 させた燃料電池水素共同実施機構 (FCH-JU)が参加する。

民間からは自動車大手のダイムラー、日産、トヨタ、ボクソール、現代自動車、テスラモーター スの欧州技術センターのほか、工業ガス大手の英 BOC グループ、仏エアリキード・ハイドロゲン エナジーなど 13 社が参加する。

同プロジェクトでは、水素燃料車の低エミッション化効果や、同車両の実用化や水素燃料供給 インフラの整備、英国を最先端の水素燃料車両の製造拠点するための課題なども調査する。

同発表に合わせて、ボクソールは第4世代の水素燃料車「ハイドロジェン4」を発表した。 <AI10041>

#### 英政府、エコカーの購入補助金制度を拡大

英国政府はこのほど、電気自動車(EV)やプラグインハイブリッド車(PHV)などの低エミッ ション車を対象とした購入補助金制度「プラグイン・カー・グラント」を継続するとともに、バ ンを対象とした「プラグイン・バン・グラント」を新たに導入すると発表した。

「プラグイン・バン・グラント」は、 走行 1 キロメートル当たりの二酸化炭素 ( CO2 ) 排出 量が 75 グラム以下 航続距離が 60 マイル以上( ハイブリッドバンの場合は電気モーター単独の 航続距離が 10 マイル以上) 時速 50 マイル以上 欧州の車両型式認証の基準を満たす を条 件に、購入費用の20%(最大8,000ポンド)を補助する。

「プラグイン・カー・グラント」は走行 1 キロメートル当たりの CO2 排出量が 75 グラム以下 のモデルを対象に、5,000 ポンドを上限として購入価格の 25%を補助するもので、2011 年 1 月 1 日の開始からこれまでに約900台が同制度を活用した。

<AI10042>

2011年に掲載された記事を、分野別に編纂した地域・業界別の経済ニュースダイジェスト!

新発売



http://www.fbc.de/special.htm FBC地域·業界別総括版 2012

お問い合わせ TEL: +49-(0)69-5480950 FAX: +-(0)69-54809525 E-mail:info@fbc.de <アジア関連記事が追加されました!> (全23タイトル) 欧州企業のアジア動向 アジア企業の欧州動向が追加。 ている。

#### 11年のEU新車販売1.7%減、4年連続低迷

欧州自動車工業会(ACEA)が17日発表したEU(マルタ、キプロスを除く25カ国)の2011年の新車販売(登録)台数は1,311万1,209台となり、前年から1.7%減少した。

債務危機の影響などで需要が落ち込み、ドイツを除く主要市場で低迷。4年連続で前年割れとなった。

主要市場では、イタリアが 10.9%減、スペインが 17.7%減と大きく落ち込んだほか、フランスが 2.1%減、英国が 4.4%減となった。最大の市場であるドイツは 8.8%増。信用不安が深刻なギリシャは 31%減だった。

欧米の主要メーカーでは、本国の販売動向を反映し、独フォルクスワーゲン(VW)、BMW、ダイムラーが伸びた。しかし、残りは軒並み落ち込み、とくに仏 PSA プジョーシトロエンが 9% 減、ルノーが 8.4%減、伊フィアットが 12.1%減と不振が目立った。

日本勢はトヨタが 6.4%減、スズキが 9.8%減、ホンダが 20.1%減、マツダが 25.5%減と低迷。 日産は 13.5%増、三菱は 3.1%増と健闘した。

12月の販売台数は前年同月比 6.4%減の 95万 3,108台と、100万台の大台を割り込んだ。 米調査会社 IHS オートモーティブのアナリストは、今年の欧州自動車市場の見通しについて「欧州を拠点とする全メーカーは、極めて厳しい」と述べ、販売が 5%減少するとの予想を示し

新車登録:国別動向

F	2011年	前年同月比	2011年	前年同期比
国	12月	(%)	1-12月	(%)
オーストリア	23,358	14.7	356,145	8.4
ベルギー	48,763	66.8	572,211	4.5
ブルガリア	2,062	5.3	19,136	22.3
チェコ	15,019	-0.7	173,282	2.4
デンマーク	14,039	-9.3	168,707	9.7
エストニア	1,156	58.6	15,350	73.5
フィンランド	6,886	11.2	126,123	12.6
フランス	187,817	-17.7	2,204,229	-2.1
ドイツ	244,501	6.1	3,173,634	8.8
ギリシャ	5,538	50.0	97,682	-31.0
ハンガリー	3,261	-16.7	45,097	3.7
アイルランド	371	-14.5	89,896	1.6
イタリア	111,212	-15.3	1,748,143	-10.9
ラトビア	903	49.5	8,849	77.8
リトアニア	1,033	20.5	13,223	65.9
ルクセンブルク	2,642	5.6	49,881	0.3
オランダ	17,369	52.5	556,123	15.2
ポーランド	27,327	-34.5	277,430	-12.2
ポルトガル	11,207	-60.1	153,433	-31.3
ルーマニア	7,721	-38.1	81,719	-13.6
スロバキア	6,595	-14.7	68,203	6.5
スロベニア	3,280	-3.5	58,417	-1.4
スペイン	66,458	-3.6	808,059	-17.7
スウェーデン	25,402	-14.7	304,984	5.3
英国	119,188	-3.7	1,941,253	-4.4
EU合計*	953,108	-6.4	13,111,209	-1.7
EU15カ国	884,751	-4.9	12,350,503	-1.7
EU10カ国*	68,357	-22.8	760,706	-2.9
アイスランド	263	16.9	5,038	62.2
ノルウェー	11,550	14.0	138,345	8.3
スイス	30,483	7.4	318,958	8.4
EFTA	42,296	9.2	462,341	8.8
EU27 +EFTA	995,404	-5.8	13,573,550	-1.4
EU15+EFTA (*) FU27カ国のうち	927,047	-4.3	12,812,844	-1.3

<sup>(\*)</sup> EU27カ国のうち、マルタ、キプロスのデータなし

#### 新車登録:メーカー別動向(EU27国)\*

		12	 !月			1 -	12月	
	シェニ	ア(%)	台数	変動率	シェ	ア(%)	台数	変動率
	2011年	2010年		11/10(%)	2011年	2010年		11/10(%)
全体"			953,108	-6.4			13,111,209	-1.7
 ∨W グループ	23.1	19.9	219,806	+8.7	23.2	21.2	3,045,000	+7.5
フォルクスワーゲン	12.4	10.2	118,378	+13.7	12.4	11.2	1,622,045	+8.8
アウディ	4.8	4.4	45,848	+3.3	5.0	4.5	654,337	+9.0
セアト	2.3	2.0	22,074	+6.6	2.3	2.2	297,416	+1.1
シュコダ	3.5	3.2	33,356	+1.3	3.6	3.3	469,221	+5.4
その他 <sup>(1)</sup>	0.0	0.0	150	+59.6	0.0	0.0	1,981	+9.9
PSAグループ	11.5	13.3	109,520	-19.3	12.5	13.5	1,643,160	-9.0
プジョー	6.1	7.5	58,216	-23.8	6.8	7.4	889,073	-9.6
シトロエン	5.4	5.8	51,304	-13.7	5.8	6.2	754,087	-8.2
ルノー・グループ	9.7	10.6	92,024	-14.8	9.7	10.4	1,272,560	-8.4
ルノー	7.7	8.6	73,459	-16.1	7.8	8.5	1,026,179	-9.2
ダチア	1.9	2.0	18,565	-9.0	1.9	1.9	246,381	-5.0
GMグループ	9.1	10.0	86,618	-14.8	8.7	8.7	1,141,380	-2.0
オペル/ボクソール	7.5	8.4	71,079	-17.4	7.4	7.4	968,728	-1.8
シボレー	1.6	1.5	15,457	-0.4	1.3	1.3	172,212	-2.2
GM	0.0	0.0	82	+15.5	0.0	0.0	440	-58.9
フォード	7.5	6.9	71,869	+2.9	8.0	8.1	1,046,711	-3.2
フィアット・グループ	6.3	7.0	59,644	-15.9	7.1	7.9	928,390	-12.1
フィアット	4.5	5.2	42,419	-19.4	5.1	6.1	671,131	-17.3
ランチア / クライスラー	0.8	0.7	7,209	-0.9	0.8	0.8	102,099	-5.8
アルファロメオ	0.8	0.9	7,669	-13.5	1.0	0.8	125,794	+19.1
ジープ	0.2	0.1	1,975	+47.1	0.2	0.1	22,177	+62.3
その他 <sup>(2)</sup>	0.0	0.1	372	-55.0	0.1	0.1	7,189	-57.4
BMWグループ	6.6	6.4	62,924	-3.1	6.0	5.4	780,981	+7.6
BMW	5.1	4.9	48,940	-1.6	4.7	4.4	617,906	+4.9
<b>\$</b> =	1.5	1.5	13,984	-8.0	1.2	1.0	163,075	+18.8
ダイムラー	5.3	4.6	50,965	+8.6	5.0	4.9	652,790	+0.2
メルセデス	4.8	4.1	45,915	+10.2	4.4	4.3	575,243	+0.8
スマート	0.5	0.5	5,050	-4.6	0.6	0.6	77,547	-3.8
トヨタ・グループ	4.8	3.9	45,807	+14.5	4.0	4.2	523,418	-6.4
トヨタ	4.6	3.8	43,588	+11.7	3.8	4.1	497,928	-8.2
レクサス	0.2	0.1	2,219	+127.8	0.2	0.1	25,490	+53.8
日産	3.2	2.9	30,642	+3.4	3.4	2.9	443,300	+13.5
現代	3.2	2.7	30,617	+12.0	2.9	2.6	382,255	+10.4
起亜	2.3	2.0	22,155	+7.2	2.2	1.9	286,792	+11.2
ポルボ・カー・コーポレーション	1.8	2.1	16,927	-21.2	1.8	1.6	234,613	+10.0
スズキ	1.3	1.3	12,556	-6.3	1.3	1.4	166,535	-9.8
ホンダ	1.0	1.3	9,599	-28.7	1.1	1.3	141,705	-20.1
マツダ	0.7	1.0	7,056	-33.2	1.0	1.3	128,238	-25.5
三菱	0.7	0.9	6,308	-32.9	0.8	0.7	101,138	+3.1
ジャガー・ランドローバー	0.9	0.6	8,278	+31.8	0.7	0.7	95,225	+3.7
ランドローバー	0.7	0.4	6,607	+46.4	0.6	0.5	72,634	+10.9
ジャガー	0.2	0.2	1,671	-5.4	0.2	0.2	22,591	-14.4
その他・・	1.0	2.6	9,792	-62.3	0.7	1.1	97,017	-33.0

<sup>(1)</sup> VWグループ: その他にはベントレー、ブガッティ、ランボルギーニが含まれる。 (2) フィアットグループ: その他にはダッジ、フェラーリ、マセラティが含まれる。 (\*) EU27カ国のうち、マルタ、キプロスのデータなし (\*\*) ACEA推定値

<AI10043>

#### ロシア新車販売、2011年は39%増

ロシアの欧州ビジネス協会(AEB)が12日発表した2011年通期の国内新車販売(乗用車・小型商用車)は265万3,408台となり、前年に比べ39%増加した。12月単月の販売は23%増の25万1,414台だった。AEBは2012年について、成長の速度は鈍化するものの、前年実績を上回る280万台に拡大するとの見通しを示している。

2011 年通期のメーカー・ブランド別販売台数は、国内自動車最大手アフトワズのラーダが 11% 増の 57万 8,387 台で首位を維持。2位以下は、シボレー(17万 3,484 台)、現代自動車(16万 3,447 台)、ルノー(15万 4,734 台)、起亜自動車(15万 2,873 台)が続いた。

AEB 自動車製造業者委員会 (AMC) のデビッド・トーマス会長は 2012 年について、世界の金融市場の動向が影響を与える可能性はあるが、乗用車保有率の低さや使用年数、地域の投資活動や潜在的な経済成長可能性などのプラス要因は変化していないと述べ、緩やかながらも成長を確保できるとの見通しを示した。

	ロシア2011年新車販売(上位20社)											
順位	ブランド名 2011年			12月	単月							
川月1九	7771 <del>1</del>	販売台数	前年比	販売台数	前年同月比							
1	ラーダ	578,387	11%	43,172	-15%							
2	シボレー	173,484	49%	16,420	31%							
3	現代	163,447	88%	16,466	75%							
4	ルノー	154,734	60%	14,741	29%							
5	起亜	152,873	47%	10,677	39%							
6	日産	138,827	74%	16,402	59%							
7	トヨタ	119,505	51%	13,975	64%							
8	フォード	118,031	31%	13,200	15%							
9	VW	118,003	100%	13,776	103%							
10	大宇	92,778	25%	6,869	- 1%							
11	GAZ	89,773	17%	8,591	-7%							
12	三菱自	74,166	63%	7,321	38%							
13	シュコダ	74,074	62%	8,887	116%							
14	オペル	67,555	65%	6,674	21%							
15	UAZ	57,148	17%	7,029	0%							
16	プジョー	44,311	24%	3,902	5%							
17	マツダ	39,718	59%	4,271	34%							
18	スズキ	35,469	24%	2,881	-7%							
19	メルセデス・ベンツ	29,058	47%	2,526	14%							
20	フィアット	28,254	29%	2,303	-23%							
÷		:		:								
	合計	2,653,408	39%	251,414	23%							

出所: Association of European Business

(次頁に続く)

#### ポテンシャル顧客や代理店の開拓にFBCのロングリスト調査を活用してみませんか!

欧州各国の候補企業をリストアップ/現地語で電話インタビュー/ロシア語などすべての欧州言語をカバー

お問い合わせ:調査部 藤田まで 電話:+49-(0)69-5480950 Email:fujita@fbc.de

	ロシア新車販売台数、	上位25モデル:	2011年	
顺子/六	T="!!	台	数	前年比
順位	モデル	2011年	2010年	伸び率(%)
1	ラーダ「カリーナ」	142,930	108,989	31%
2	ラーダ「プリオラ」	138,697	125,247	11%
3	ラーダ「サマラ」	122,473	105,457	16%
4	ラーダ「2104 / 2105 / 2107」	112,522	138,272	-19%
5	現代「ソラリス」	97,243	0	-
6	フォード「フォーカス」	82,457	67,041	23%
7	ルノー「ロガン」	81,909	62,862	30%
8	ラーダ「4×4」	60,738	44,635	36%
9	大宇「ネクシア」	54,567	43,943	24%
10	シボレー「ニヴァ」	54,425	35,380	54%
11	フォルクスワーゲン「ポロ」	52,100	10,410	400%
12	起亜「リオ」	49,858	29,165	71%
13	オペル「アストラ(カブリオレも含む)」	48,030	30,432	58%
14	ルノー「サンデロ」	45,694	19,232	138%
15	シボレー「ラセッティ」	42,100	31,885	32%
16	シュコダ「オクタビア A5」	41,130	18,256	125%
17	大宇「マティス」	38,211	30,476	25%
18	シボレー「クルーズ」	37,710	18,857	100%
19	日産「キャシュカイ」	35,231	21,489	64%
20	起亜「シード」	28,868	26,647	8%
21	トヨタ「RAV 4」	27,206	16,479	65%
22	トヨタ「カローラ」	27,007	16,417	65%
23	シボレー「アヴェオ」	25,778	22,784	13%
24	起亜「スポーテージ」	23,880	20,274	18%
25	日産 新型「エクストレイル」	22,689	16,158	40%
		出所: As	ssociation of Euro	pean Business

<AI10044>



### 企業インテリジェンス調査のご案内

新たな業務提携やM&A案件の判断などにお役に立つハイレベルの "企業信用調査"業務を始めました。ドイツ国内企業の調査の 他、海賊品や社内不正、人物監視など各種インテリジェンス調査 も承っています。

#### ドイツ国内企業の調査項目例

- ・経営者(2名まで)の信頼性
- ・経営・財務状況
- ・業界・地元における評価や評判 など

(提携:KDM Sicherheitsberatung GmbH)

お問い合わせ・お申込みは弊社カスタマーサービスまで TEL: +49-(0)69-5480950 FAX: +49-(0)69-54809525 E-mail:info@fbc.de

### 企業情報

#### 自動車メーカー

#### ポルシェ、エントリーモデル投入は延期

独高級スポーツカーメーカーのポルシェは、計画していたエントリーモデルの市場投入を延期 するもようだ。同社のマティアス・ミュラー社長は独経済誌『ヴィルトシャフツボッへ』に対し、 「廉価モデルの投入はブランドイメージを損ねる恐れがある」と発言。 ラインナップの拡大はリ スクが高いとする考えを示した。

ミュラー社長は昨年 9 月のフランクフルト国際モーターショー (IAA) の時点では、12 年にも エントリーモデルの市場投入にこぎつけたいとして新モデル投入に積極的な考えを示していた。 しかし、その後 11 月には「投入は早くても 14 年」と決定を先送りするなど、小型モデルの投入 に慎重になっていた。

同社長は「小型モデルが顧客に受け入れるまでには、かなりの時間がかかるだろう」と述べ、 現時点での投入は時期尚早との考えを示した。

<AI10045>

#### ポルシェ、本社機能を集約

独高級スポーツカーメーカーのポルシェは、シュツットガルト市のツッフェンハウゼン地区に ある工場に本社機能を集約する。工場 (生産部門)と管理部門が入る本社ビルが鉄道線によって 分断されているなど緊密な往来に不都合が生じているため。工場の隣に新たに取得した土地に管 理・営業部門を移転させるほか、修理工場も同じ敷地内に併設する考えだ。購入した土地には余 |裕があるため、将来の生産能力拡張にも対応できるとしている。地元紙『ジュートヴェストプレッ セ』が報じた。

シュツットガルトの本社機能は数カ所に分散しているほか、一部の建物は住宅地に囲まれてい るなど、拠点間の頻繁な移動に支障が生じていた。 同社は 2018 年までにスポーツカーや SUV な どの販売を 20 万台に引き上げる目標を掲げているが、現在の拠点配置では業務効率が悪く目標 を達成するのは難しいとして、新たな土地を取得し、機能を集約することを決めた。

ポルシェが新たに購入したのはツッフェンハウゼン工場に隣接する 10 ヘクタールの土地。こ こにはかつて仏通信機器メーカー、アルカテル・ルーセントのドイツ工場があったが、2005年か らフレオ・グルッペによって再開発されていた。

ポルシェは数カ月後から管理・営業部門の移転を開始する。当面は既存ビルをオフィスとして 利用するが、適切な時期に改築する予定という。

なお、同社は土地取得費用については公表していない。

<AI10046>

### EUウオッチャー http://www.fbc.de/pub.htm

お申込み・問い合わせ TEL:+49-(0)69-5480950 / Email:info@fbc.de

欧州連合(EU)の政策、域内産業の動向をお伝えしています。

姉妹誌

每週月曜日発行

#### BMW、米工場に9億ドルを投資

独高級車大手の BMW は 12 日、米サウスカロライナ州のスパータンバーグ工場に約 9 億米ドルを 2014 年までに投資すると発表した。従業員を今年末までに 300 人を増員する計画。中・長期的に同工場の生産能力を約 35 万台に引き上げる方針という。

同社は小型オフロード車「X3」の生産に向けて、 $2008 \sim 2010$ 年に 7 億 5,000 米ドルを投資して同工場を拡張した。今回の投資は、同工場で生産するオフロード車 X シリーズの需要拡大と、新たに「X4」を市場投入することに備えた措置。

スパータンバーグ工場では 2011 年に前年比 73%増の 27 万 6,065 台を生産。うち 70%以上(19万 2,813 台)を輸出した。同工場は 1994 年に生産を開始、これまでに 4 回拡張した。従業員数は現在、7,000 人を超えている。

<AI10047>

#### 部品メーカー

#### オートリブ、米アルコール検知システム開発事業に第2期も参加

スウェーデンの自動車安全システム大手オートリブは 11 日、米国連邦道路交通安全局 (NHTSA)と自動車交通安全協議会 (ACTS)が主導するアルコール検知システム (DADDS) の開発プロジェクトの第 2 フェーズに参加すると発表した。同社は DADDS プロジェクトに第 1 フェーズから参加している。

米国では交通死亡事故の3分の1が飲酒運転によるものと見られており、対策が急務となっている。ACTSとNHTSAは、飲酒運転による事故を未然に防ぐため、アルコール検知システムの開発や普及を支援している。オートリブが開発しているアルコール検知システムは、赤外線スペクトロスコピー技術を利用してドライバーの呼気からアルコールを検知するもので、高感度で信頼性に優れ、安価なことが長所となっている。

DADDS プロジェクトの第 2 フェーズは 2014 年に終了する予定。 <AI10048>

### フォルシア、LG ハウシスと内装フィルムを共同開発

仏自動車部品大手フォルシアは 11 日、韓国の建材・高機能素材メーカー、LG ハウシスと自動車内装用フィルムの共同開発に関する合意文書に調印したと発表した。

合意によると、両社はフォルシアが昨年にフランクフルトとロサンゼルスのモーターショーで発表した内装デザインシリーズ「コレクションズ・バイ・フォルシア」にインスパイアされたデコラティブなフィルムパターンを開発するほか、両社の専門知識を生かし新しい内装用フィルムのテクノロジーやアプリケーションの共同開発を行う。

フォルシアのドラブリエール最高経営責任者(CEO)は、LGハウシスとの提携について、「パーソナル化がキーワードとなっている自動車内装向けソリューションでリーダーッシップをとることができる」とコメントした。

<AI10049>

#### BASF、米サイオン・パワーに出資

独化学大手の BASF は 12 日、リチウム硫黄電池の開発を手がける米サイオン・パワーに 5,000 万米ドルを出資すると発表した。BASF は新規事業開発部門の BASF フューチャー・ビジネスを通してサイオン・パワーと 2009 年に提携を結び、電気自動車 (EV) やプラグインハイブリッド車向けリチウム硫黄電池の商業化に向けた取り組みを進めている。

米アリゾナ州ツーソンに本社を構えるサイオン・パワーは 1994 年に設立され、ポータブル電源や EV 用の高エネルギー密度の充電式リチウム硫黄電池の開発を手がけている。 BASF の触媒事業の責任者である Bozich 氏は、「サイオン・パワーへの出資は、世界のバッテリーおよびバッテリーセルのメーカーに供給する機能素材やコンポーネントのトッププロバイダーになるという長期目標をサポートするものだ」とコメントしている。

<AI10050>

#### グルポ KUO、ホルビガーから DCT 事業を買収

メキシコの複合企業、グルポ KUO はこのほど、子会社の Transmisiones y Equipos Mecanicos (Tremec)を通して、スイスのホルビガーグループからベルギー子会社のホルビガー・ドライブトレイン・メカトロニクス(ロッペム)を買収したと発表した。

ホルビガーグループによると、ホルビガー・ドライブトレイン・メカトロニクスはデュアルクラッチトランスミッション(DCT)向けのメカトロニクスやソフトウエアを開発している。欧州の大手トランスミッションメーカーを顧客に持つ。2010年の売上高は約1,700万米ドルだった。

ホルビガーは今後、マニュアルトランスミッションや DCT 向けのシンクロナイザーの開発・生産事業に経営資源を集中する方針を示している。一方、グルポ KUO は今回の取引により、DCT 事業への参入を加速する。グルポ KUO (従業員数:約1万6,000人)の売上高は約21億米ドル。自動車事業のほか、パーティクルボード(木材を砕いた小片と接着剤を混合して板状に成形したボード)、合成ゴム、エラストマー製品、食品、航空宇宙、バイオエネルギー事業などを展開している。

<AI10051>

#### 独コンティネンタル、変速機制御装置の販売好調

独自動車部品大手のコンティネンタルは 17 日、欧州、アジア、北米の工場で生産している変速機の制御装置の生産が 2011 年は合計で 1,000 万ユニットを超えたと発表した。燃費改善に寄与する自動変速機の需要が世界的に高まっていることが背景にあるという。2012 年にはドイツのニュルンベルクに変速機用制御装置の試験・開発センターが完成する予定。

同社は 1982 年に初めて自動変速機向けの制御装置を開発、これまでに累計で 4,200 万ユニット 以上を生産した。

ラインアップは、無段変速機オートマチックトランスミッション(CVT)、自動制御式マニュアルトランスミッション、多段変速機付きオートマチックトランスミッション、デュアルクラッチトランスミッション(DCT)向けなど幅広い。

同社によると、米国市場では多段変速機付きオートマチックトランスミッションの販売好調が続く見通しという。特に変速段数が多く燃費改善効果の高いトランスミッションの需要が高まると予想している。同社は主に6段式、7段式の製品を販売している。アジアではCVTの需要が高く、欧州では、DCTの販売が増えるとの見通しを示している。

<AI10052>

#### 英GKN、インドで生産拡大

英自動車部品大手 GKN ドライブラインは、インドでの生産を急速に拡大している。2011 年は南部タミルナド州チェンナイ近郊のオラガダムに精密鍛造工場を開設したほか、西部マハラシュトラ州プネで等速ジョイント (CVJ) などを生産する新工場の建設に着手した。

13 億ルピーを投じて建設するプネ工場は面積が 8,000 平方メートル。雇用規模は 200 人強で、9月からフル稼働させる計画だ。生産能力は等速ジョイントが年間 120 万ユニット。このほか、トランスミッションとデファレンシャルギアを一体化したトランスアクスルも生産する。製品の供給先はタタ・モーターズ、ゼネラル・モーターズ(GM)、フィアット、フォルクスワーゲン(VW)などで、いずれも 30 キロメートル圏内に拠点がある。

GKN ドライブライン・インディアの Ojha マネジングディレクターによると、GKN はインドで 過去 5 年間、年間 15%を超える成長を続けている。

<AI10053>

#### ノキアンタイヤズ、SUV 向け冬タイヤの新製品を発売

フィンランドのタイヤ大手ノキアンタイヤズは 11 日、SUV 向け冬用タイヤの新製品「ノキアン・ハッカペリッタ (Hakkapeliitta) LT2」を発売したと発表した。厳しい冬の条件の中でも高いウェット性能とグリップ力を発揮し、優れたドライビングレスポンスを実現している。

ノキアン・ハッカペリッタ LT2 に採用されているスチールスパイクとエアダンパーを組み合わせた「エアクロウテクノロジー(Air Claw Technology)」は、道路の損耗を軽減するとともにタイヤノイズを改善し、スパイクの寿命を向上させる。また、トレッドブロックのエッジに設けられたサイプアクティベーターによってサイプの機能性が一層高まり、グリップ性能がアップした。このほか、ウィンタータイヤ専用の摩耗インジケーターであるウィンターセーフティ・インジケータ(WSI)を採用。溝の深さが40%を切ると、表面にある雪の結晶のマークが消えてタイヤの交換時期を知らせるシステムになっている。

<AI10054>

#### 独メテオール、経営破たん

独自動車・鉄道車両向けゴム部品メーカー、メテオール・グミヴェルケ(ニーダーザクセン州ボッケネム)は13日、ヒルデスハイム区裁判所に会社更生手続きの適用を申請したと発表した。 債務超過と支払不能に陥る恐れがあるという。今回経営が破たんしたのはドイツ国内の2拠点で、チェコと米国にある子会社は対象外としている。同社は今後、管財人のもとで再建を目指す。

メテオールは自動車、鉄道車両・航空機、建物、電子機器向けのゴムパッキングシステムを手がけており、自動車分野では BMW やダイムラーに部品を供給している。今回倒産した 2 社の従業員は合わせて 1,800 人、2010 年の売上高は約 2 億 2,000 万ユーロだった。

同社は 2011 年、インド人投資家の Pawan Kumar Ruia 氏に買収されたが、独 dpa 通信によると、同氏からの分割による資本払込が再三にわたって滞ったことで運転資金が底をつき、債務超過と支払い不能に陥る可能性が高まったことから、倒産を余儀なくされた。

暫定管財人に任命された Christpher Seagon 弁護士は 3 月末までに再建計画を策定し、区裁判所に提出する方針だ。

<AI10055>

336号

#### 独クノールブレムゼ、11年は売上高過去最高

商用車・鉄道車両用ブレーキ大手の独クノールブレムゼ(ミュンヘン)は12日、2011年通期の 売上高が前年比14%増の42億4,000万ユーロとなり、過去最高を達成したと発表した。景気回復 の追い風で鉄道と商用車の両部門が好調に推移し、大幅増収に大きく貢献した。

部門別にみると、商用車部門は22%増の20億7,000万ユーロに拡大した。世界的な商用車市場の回復を受けて需要が増加、とくに欧州と北米が好調だった。ただ、欧州では2008年の金融危機前の水準にはまだ回復していないという。

利益など詳細は3月27日の決算報告会で発表する予定。2011年の純利益は2億3,900万ユーロだった。

<AI10056>

#### 独ポイゼン、2011年は20%の増収

独排ガス処理システムメーカーのボイゼンは 11 日、2011 年通期決算の売上高が前年比 20%増の 9億4,000 万ユーロ(暫定値)となり、過去最高を更新する見通しを明らかにした。利益と投資も過去最高となるとの見通しという。

2012年の売上成長は前年比で5%未満にとどまる見通し。6気筒エンジン向け排ガスシステムの生産規模を縮小するためで、4気筒エンジン向けの新規受注では完全に補完できない見通しという。2013年には商用車向け製品の生産を開始することなどから、売上高が10億ユーロの大台に乗ると見込んでいる。

2011年の投資は前年を 75%上回る約 8,500 万ユーロだった。そのうち 4 分の 3 をトゥルムフェルト第 3 工場の建設に充てた。同工場は電力を自給できるほか、二酸化炭素 (CO2)排出量がゼロの環境に優しい設計となっている。同工場の建設により競争力を強化し、新規顧客の開拓や新規受注を増やしていく方針だ。

同社は2013年末までに3工場を新たに稼働させる計画。今後3年間に約3億ユーロを投資する計画。現在、4工場の建設計画が進められているという。状況に応じてさらに1工場を増やす可能性もあると見込んでいる。

同社は乗用車、商用車、オフハイウェイ車両向けに排気マニホルド、触媒式排ガス浄化装置、ディーゼル・パーティキュレート・フィルター、マフラー(消音器)、総合的な排ガス処理システムなどを生産している。アウディ、BMW、ダイムラー、フォルクスワーゲン(VW)、ベントレー、ロールスロイス、MAN などを顧客に持つ。2011年の従業員数は前年比4%増の1,850人だった。

<AI10057>

欧州各国の候補企業をリストアップ/現地語で電話インタビュー/ロシア語などすべての欧州言語をカバー

ポテンシャル顧客や代理店の開拓に FBCのロングリスト調査を活用してみませんか!

お問い合わせ:調査部 藤田まで 電話:+49-(0)69-5480950 Email:fujita@fbc.de





#### Compo Cycle

繊維強化樹脂のリサイクリングシステム。ドイツの廃棄物処理事業者 Zajons Logistik がスイスのセメント・建材大手ホルシムのドイツ法人と共同で開発し、2010年6月に始動した。ドイツの強化プラスチック工業連合(AVK)も協力している。

Compo Cycleは、風力発電設備のブレードに使用されているガラス繊維強化樹脂や、自動車、電気、建設、船舶、航空産業などの生産工程で発生する産業廃棄物や使用済み製品などから繊維強化樹脂を回収している。回収した繊維強化樹脂は細かく砕き、セメントの材料として100%再利用されている。同システムでは、「CompoCycle」ラベルを付与しており、企業は製品のマーケティングなどに活用できる。

繊維強化樹脂の回収量は、同システムが開始した 2010 年 6 月の 11 万 3,000 キログラムから 2011 年 10 月には 43 万 5,380 キログラムに増加。累計で 300 万トン以上をリサイクル処理した。 今後は、回収地域を欧州全域に広げ、2014 年までに回収量を年 2,000 万キログラムに拡大することを目標としている。

### 欧州自動車短信

独自動車大手のフォルクスワーゲン(VW) は独北西部にあるエムデン工場の拡張・近代化工事に1億ユーロ以上を投資する。新たな生産棟のほか、物流センター、技術センター、トレーニングセンターも建設する計画。同工場のイェンス・ヘルマン工場長が18日明らかにした。今回の投資により、生産の柔軟性が高まるほか、新たなモデルを生産する余力もできる見通しという。同工場は「パサート」の旗艦工場で、パサートのセダン、ヴァリアント、新型 CC モデルを生産している。

独エンジン製造大手のドイツは12日、中国の建機・農機メーカーの山東常林機械集団とエンジンを生産する合弁会社を設立する契約に署名した。合弁会社ドイツ(山東)エンジンは2013年初めから、産業機械や建機・農業機械に搭載する気筒容量4リットル以下のエンジンを生産する予定。中期的に生産能力を約6万5,000基とする計画という。合弁会社の出資比率はドイツが70%、山東常林機械集団が30%。本社は山東省臨沂市に置く。ドイツは2007年から中国で合弁会社ドイツ(大連)エンジンを通して気筒容量4~8リットルのエンジンを生産している。

独技術情報サイト『ATZ オンライン』(電子版)によると、独カッセル大学の研究チームは、自動車サンルーフの色を透明にしたり暗くしたりできる樹脂製パノラマルーフの開発に取り組んでいる。独自動車大手ダイムラーのメルセデスベンツ「SLK」は、ガラスルーフの色をスイッチで操作できる「マジックスカイコントロール」を装備している。カッセル大学の研究チームは同様のシステムを樹脂製ルーフで実現することを目指している。同プロジェクトはドイツ連邦教育研究省の支援を受けている。

<AI10058>

### 一般・技術・その他

#### GM、後部座席用の多機能ウィンドウ・ディスプレーを開発

米自動車大手のゼネラルモーターズ(GM)は18日、イスラエルのベツァルエル美術デザイン学院と共同開発した後部座席用の多機能ウィンドウ・ディスプレーを発表した。「ウィンドウ・オブ・、オポチューニティー(WOO)」と名付けられた同システムは、後部座席の窓がディースプレーとなり、情報を表示したり、乗員が画面を通して外部とコミュニケーションすることができる。

WOO プロジェクトは、後部座席の乗員が疎外感を感じていることが多いという調査結果にヒントを得たもので、GMの研究開発員とベツァルエル美術デザイン学院の学生は、特に子供に役立つようなコンセプトを念頭に置いて構想を練ったという。

具体的には、GMの運動・光学センサー「EyeClick」を活用し、「Otto」「Foofu」「Spindow」「Pond」の4コンセプトを考案した。Ottoでは、アニメーションキャラクターが走行している場所に関連した天候や地域情報などを案内する。「Foofu」は子供が窓にさまざまな色でお絵かき遊びができるプログラムで、外の風景にインスピレーションを得て想像力を高めることができると説明している。Spindow は世界の WOO ユーザーとコミュニケーションをとることができるプログラム。Pond はその他の走行車両と音楽やメッセージを交換できる機能がついている。

<AI10059>

#### シュコダ、電気自動車の実証試験を開始

独フォルクスワーゲン(VW)のチェコ子会社であるシュコダ自動車はこのほど、チェコのムラダー・ボレスラフ周辺で電気自動車「オクタビア・グリーン・Eライン」10台の実証試験を開始した。

同モデルは、VWの協力により「オクタビア・ステーションワゴン」をベースに開発した。電気モーターの最大出力は85キロワット、最大トルクは279Nm。リチウムイオン電池(容量:26.5キロワット時、重さ315キログラム)を搭載している。停止した状態から時速100キロメートルに12秒で加速する。最高速度は時速135キロメートル。1回のフル充電で150キロメートルを走行できる。

シュコダは電気自動車のほか、従来の内燃エンジンの燃費・二酸化炭素 (CO2)排出量の削減にも注力している。チェコで昨年末に発売した小型車「Citigo」は走行 100 キロメートル当たりの燃費が 4.2 リットル、走行 1 キロメートル当たりの平均 CO2 排出量は 97 グラムに抑えている。同モデルはその他の欧州市場では夏前に発売する予定。同社によると、シュコダブランドのラインアップのうち7モデルが CO2 の平均排出量で 100 グラムを下回っている。全 63 モデルの平均 CO2 排出量も 130 グラム以下にとどまるという。

<AI10060>

東欧経済ニュース http://www.fbc.de/pub.htm

お申込み・問い合わせ

TEL: +49 - (0) 69 - 5480950 / Email: info@fbc.de

中東欧、CIS諸国の経済・産業動向を配信しています。

姉妹誌

每週水曜日発行

### ダイムラー、グーグルとの提携を強化

独自動車大手のダイムラーは 11 日、米グーグルとの協力関係を強化すると発表した。提携によってダイムラーは、グーグルの企業向けアプリケーションプログラミングインターフェース (API)である「グーグルマップス API・フォー・ビジネス」に直接アクセスできるほか、グーグルが新たに開発したテクノロジーやサービスをいち早く自動車に搭載できるようになる。

ダイムラーはグーグルと早くから提携関係を構築しており、2007年に自動車メーカーとして初めて、グーグルマップを車内で利用できる「センド・ツー・カー」システムを米市場で導入。ユーザーはグーグルマップで検索した目的地の情報をそのまま車載カーナビに入力できるようになった。また、11年には同社の車載マルチメディアシステム「コマンド・オンライン(COMAND Online)」で、グーグルのストリート・ビューや、地域情報が付加された写真共有サイト「パノラミオ」を車内で見ることができる機能を追加した。

<AI10061>

#### ダイムラー、「ヴィト·E セル」の実証試験の経過良好

独自動車大手のダイムラーはこのほど、ベルリンとシュツットガルトでメルセデス・ベンツの電動トランスポーター「ヴィト・E セル」を計 100 台投入して実施している実証試験の経過を明らかにした。

ベルリンではヴィト・E セルを 50 台使用したプロジェクト「EMKEP」、シュツットガルトでは同 50 台を投入したプロジェクト「IKONE」を実施している。両プロジェクトとも実施期間は 4 年で、開始から 1 年が経過した。

ドライバーの評価は良好で、充電残量は大半のケースで 25 ~ 95%となっており、航続距離に対する不安はないという。冬季でも航続距離で 80 キロメートル以上を確保できているという。

同モデルは容量 36kwh のリチウムイオン電池を搭載する。名目航続距離は 130 キロメートル。 一定の航続距離を確保するため、最高速度は時速 89 キロメートルに制限されている。

<AI10062>

#### 企業名索引

Inday

今週号のニュースで取り上げられた主な企業を対象としています。

<u>muex</u>			
企業名	掲載頁		
Autoliv	10	General Motors	15
BASF	11	Grupo KUO	11
BMW	10	Knorr-Bremse	13
Boysen	13	Meteor	12
Continental		Nokian Tyres	12
Daimler	16	Porsche	9
Deutz	14	Skoda auto	15
Faurecia	10	Volkswagen	14
GKN Driveline	12		

### 目で見る欧州自動車産業ニュース

	チェコ 新車販売台数 2011年1~12月 乗用車 - トップ15社												
			±487		<b>並た同期の</b>	育		 曽減					
ランキング	メーカー	新車登録 台数	市場シェア (新車 + 中古車)	市場シェア (新車)	前年同期の 販売台数 (新車)	新車登録 台数	市場 シェア (新車)	市場シェア (新車 + 中古車)					
1	Skoda	53,050	17.39%	30.61%	53,009	0.08%	-0.71%	-0.50%					
2	Volkswagen	14,921	4.89%	8.61%	13,069	14.17%	0.89%	0.48%					
3	Ford	14,447	4.74%	8.34%	14,234	1.50%	-0.07%	-0.07%					
4	Renault	12,370	4.06%	7.14%	11,937	3.63%	0.09%	0.03%					
5	Hyundai	12,086	3.96%	6.97%	10,088	19.81%	1.01%	0.56%					
6	Kia	8,575	2.81%	4.95%	7,993	7.28%	0.23%	0.11%					
7	Peugeot	7,397	2.43%	4.27%	7,053	4.88%	0.10%	0.04%					
8	Citroen	5,197	1.70%	3.00%	6,453	-19.46%	-0.81%	-0.47%					
9	Opel	4,474	1.47%	2.58%	3,505	27.65%	0.51%	0.28%					
10	Dacia	4,047	1.33%	2.34%	3,103	30.42%	0.50%	0.28%					
11	Toyota	3,906	1.28%	2.25%	4,836	-19.23%	-0.60%	-0.35%					
12	Audi	3,675	1.20%	2.12%	3,234	13.64%	0.21%	0.11%					
13	BMW	3,377	1.11%	1.95%	3,056	10.50%	0.14%	0.08%					
14	Seat	3,310	1.09%	1.91%	2,760	19.93%	0.28%	0.15%					
15	Chevrolet	2,979	0.98%	1.72%	2,889	3.12%	0.01%	0.00%					
	トップ15社総計	153,811	50.43%	88.76%	147,219	4.48%	1.77%	0.74%					
	その他78社総計	19,471	6.38%	11.24%	22,017	-11.56%	-1.77%	-1.05%					
					市場全体	2.39%		-0.31%					
	2011年販売総数 173,282 台数												
2010年販売総数 169,236 台数													
	新車	173,282	56.82%		増減(台	<b>台数</b> )	4,046	台数=100%					
	中古車	131,707	43.18%			うち、国内	1,930	47.70%					
	総計	304,989	100.00%			輸入	2,116	52.30%					
							出所: チェコ	自動車工業会					

## EUウオッチャー(毎週月曜発行)



欧州委員会の規定/指令/決定、欧州裁判所の判決などをウオッチ! 毎週約50件のニュース、表やグラフも充実掲載!

お問い合わせ・お申込みは http://www.fbc.de/pub.htm または 弊社カスタマーサービスまで TEL:+49-(0)69-5480950 FAX:+49-(0)69-54809525 E-mail:info@fbc.de

	チェコ 新車販売台数 2011年1~12月													
			市場シェア			前	年同期比増	減						
ランキング	メーカー	新車登録	(新車 +	市場シェア	前年同期の	新車登録	市場	市場シェア						
,,,,,	, ,,	台数	中古車)	(新車)	販売台数	利甲豆球 台数	シェア	(新車+						
			1 4 - 7			ㅁ쬬	(新車)	中古車)						
1	Ford	2,495	12.14%	18.80%	1,956	27.56%	1.91%	1.87%						
2	Citroen	1,670	8.12%	12.59%	898	85.97%	4.83%	3.41%						
3	Volkswagen	1,592	7.75%	12.00%	1,287	23.70%	0.88%	0.99%						
4	Fiat	1,475	7.18%	11.12%	1,316	12.08%	-0.25%	0.27%						
5	Peugeot	1,428	6.95%	10.76%	1,133	26.04%	0.97%	1.00%						
6	Renault	1,222	5.95%	9.21%	1,444	-15.37%	-3.26%	-1.64%						
7	Mercedes-Benz	898	4.37%	6.77%	945	-4.97%	-1.40%	-0.59%						
8	lveco	517	2.52%	3.90%	377	37.14%	0.64%	0.54%						
9	Dacia	369	1.80%	2.78%	508	-27.36%	-1.61%	-0.87%						
10	Skoda	319	1.55%	2.40%	525	-39.24%	-2.13%	-1.20%						
11	Toyota	276	1.34%	2.08%	156	76.92%	0.73%	0.52%						
12	Opel	211	1.03%	1.59%	148	42.57%	0.31%	0.25%						
13	Nissan	186	0.90%	1.40%	248	-25.00%	-0.74%	-0.40%						
14	Mitsubishi	139	0.68%	1.05%	119	16.81%	0.0.2%	0.05%						
15	Hyundai	116	0.56%	0.87%	103	12.62%	-0.02%	0.02%						
	トップ15社総計	12,913	62.82%	97.32%	11,163	15.68%	0.88%	4.21%						
	その他31社総計	356	1.73%	2.68%	413	-13.80%	-0.88%	-0.44%						
					市場全体:	14.63%		3.77%						
2011年販売総数 13,269 台灣														
					2010年月	販売総数	11,576	台数						
	新車	13,269	64.55%		増減(	台数)		台数=100%						
	中古車	7,286	35.45%			うち、国内	-204	-12.05%						
	総計	20,555	100.00%			輸入	1,897	112.05%						
							出所:チェコ	自動車工業会						

	チェコ 新車販売台数 2011年1~12月 トラック - トップ8社											
			市場シェア			Ē	前年同期比均	曽減				
ランキング	メーカー	新車登録 台数	(新車 + 中古車)	市場シェア (新車)	前年同期の 販売台数	新車登録 台数	市場 シェア (新車)	市場シェア (新車 + 中古車)				
1	Mercedes-Benz	1,660	15.29%	20.85%	1,120	48.21%	0.28%	1.80%				
2	MAN	1,410	12.99%	17.71%	914	54.27%	0.92%	1.98%				
3	DAF	1,337	12.32%	16.79%	963	38.84%	-0.89%	0.72%				
4	Volvo	1,055	9.72%	13.25%	438	140.87%	5.21%	4.44%				
5	Scania	781	7.19%	9.81%	682	14.52%	-2.72%	-1.02%				
6	lveco	775	7.14%	9.73%	560	38.39%	-0.55%	0.40%				
7	Renault Trucks	598	5.51%	7.51%	347	72.33%	1.14%	1.33%				
8	Avia	151	1.39%	1.90%	179	-15.64%	-1.39%	-0.76%				
	トップ8社総計	7,767	71.55%	97.55%	5,203	49.28%	2.00%	8.89%				
	その他18社総計	195	1.80%	2.45%	242	-19.42%	-2.00%	-1.12%				
					市場全体:	46.23%		7.77%				
					2011年販	売総数	77,962	台数				
	2010年販売総数 5,445 台数											
	新車	7,962	73.35%		増減(台	<u>一</u> 分数)	2,517	台数=100%				
	中古車	2,893	26.65%			うち、国内	-64	-2.54%				
	総計	10,855	100.00%			輸入	2,581	102.54%				
							出所:チェコ	自動車工業会				

	<b>チェコ 新車販売台数 2011年1~12月</b> バス - トップ5社											
			市場シェア	1 7 7 7 12		前	i年同期比增流					
ランキング	メーカー	新車登録	(新車 +	市場シェア	前年同期の	新車登録	市場	市場シェア				
77177	<i>,</i> ,,	台数	中古車)	(新車)	販売台数	却早豆球 台数	シェア	(新車+				
			11.11=1			ㅁ쬬	(新車)	中古車)				
1	SOR	409	37.39%	48.86%	275	48.73%	12.25%	8.50%				
2	Irisbus-Iveco	197	18.01%	23.54%	241	-18.26%	-8.55%	-7.31%				
3	Mercedes-Benz	74	6.76%	8.84%	115	-35.65%	-6.47%	-5.32%				
4	Volvo	31	2.83%	3.70%	7	342.86%	2.77%	2.10%				
5	Setra	27	2.47%	3.23%	14	92.86%	1.36%	1.00%				
	<i>トップ5社総計</i>	738	67.46%	88.17%	652	13.19%	1.35%	-1.03%				
	その他14社総計	99	9.05%	11.83%	99	0.00%	-1.35%	-1.35%				
					市場全体:	11.45%		-2.38%				
					2011年則	反壳総数	837	台数				
					2010年則	反壳総数	751	台数				
	新車	837	76.51%		増減(	台数)		台数=100%				
	中古車	257	23.49%			うち、国内	76					
	総計	1,094	100.00%			輸入	10	11.63%				
							 出所:チェコ自	動車工業会				

チェコ 新車販売台数 2011年1~12月 自動二輪、四輪車、雪上スクーター - トップ10社								
			市場シェア			前年同期比増減		
ランキング	メーカー	新車登録 台数	(新車 + 中古車)	市場シェア (新車)	前年同期の 販売台数	新車登録 台数	市場シェア (新車)	市場シェア (新車 + 中古車)
1	Maxon	1,259	4.43%	7.55%	939	34.08%	2.46%	1.30%
2	Honda	1,133	3.98%	6.80%	985	15.03%	1.46%	0.71%
3	Yamaha	805	2.83%	4.83%	955	-15.71%	-0.35%	-0.34%
4	Jinling	677	2.38%	4.06%	9	7422.22%	4.01%	2.35%
5	Jonway	573	2.01%	3.44%	320	79.06%	1.70%	0.95%
6	Kymco	497	1.75%	2.98%	575	-13.57%	-0.13%	-0.16%
7	Longjia	482	1.69%	2.89%	351	37.32%	0.99%	0.53%
8	Piaggio	478	1.68%	2.87%	255	87.45%	1.49%	0.83%
9	TGB	443	1.56%	2.66%	606	-26.90%	-0.63%	-0.46%
10	Suzuki	436	1.53%	2.62%	571	-23.64%	-0.48%	-0.37%
	トップ10社総計	6,783	23.84%	40.70%	5,566	21.86%	10.53%	5.34%
	その他232社総計	9,884	34.74%	59.30%	12,885	-23.29%	-10.53%	-8.09%
					市場全体:	-9.67%		-2.75%
					2011年販売総数		16,667	台数
				2010年販売総数		18,451	台数	
	新車 16,667 58.58%			増減(台数)			台数=100%	
	中古車	11,784	41.42%		うち、国内		21	-1.18%
	総計	28,451	100.00%			輸入	-1,805	
出所:チェコ自動車工業会								

<AI10063>